

「わくわくどきどき科学教室 in 長島」で鶴翔生が子どもたちの先生に

小・中学生を対象とした科学体験講座「わくわくどきどき科学教室 in 長島」が7月27日（土）・28日（日）、長島町開発総合センター・文化ホールで開催され、鶴翔高校も参加しました。

当日は延べ13のプログラムが用意され、南九州各県の学校の先生方や生徒が講師となって子どもたちに科学実験を分かりやすく教えました。本校の生徒は、組み立て式の簡易顕微鏡やポップコーン作りなどの実験を担当しました。先生役を務めたアカデミア系列2年の下田悠愛さん（阿久根中出身）は「実験の準備が大変でしたが子どもたちに教えるのはとても楽しかったです。私は将来保育士になりたいので、この2日間はいい経験になりました」と語ってくれました。



バスケットボール部「インターハイ（南部九州総体2019）」で競技役員として活躍

7月28日（日）から8月2日（金）にかけて、サンアリーナせんだいをメイン会場に、県内各会場で行われた「インターハイ（南部九州総体2019）」のバスケットボール競技で、鶴翔高校バスケットボール部員がTO（テーブルオフィシャル）担当の役員として参加しました。

生徒たちは昨年秋から研修会に参加し、県大会や社会人の大会などで練習を重ねて本番に臨みました。大会では1回戦から3回戦までの3試合を担当し、全国レベルの競技運営を支えました。キャプテンの築瀬翔太さん（阿久根中出身）は「とても緊張しました。バスケットボール競技を運営することがこんなに難しく、正確さを要求されるものだとことを知りました」と語ってくれました。競技者としてだけでなく、裏方としてインターハイを支えた経験が今後の学校生活、ひいては卒業後の社会人としての糧になることを期待します。



「うまちか甲子園」で3種類の特製コロツケを販売 売り上げ No.1 を記録！

第8回うまちか甲子園」が8月17日（土）・18日（日）、博多阪急百貨店の地下食品売場で開催されました。

このイベントは九州の高校生が製造や企画を手がけた農産加工品を販売する催しで、鶴翔高校からは食農研究部の8人が参加して生徒が開発・加工を手がけた3種類の特製コロツケを販売しました。販売ブースは大盛況で休憩もままならないほどで、生徒の頑張りがお客さまにも届いたのか、売り上げナンバーワンを記録しました。イベントを通して生徒のコミュニケーション能力を育成するとともに、阿久根を中心とした地域の魅力をPRすることができました。



鶴翔高校の魅力を紹介「中学生体験入学」開催

8月27日（火）、中学生体験入学が行われました。県内22の中学校から生徒・保護者合わせて100人を超すご参加をいただきました。在校生が各学科・系列を説明した後、化学室での実験やパソコン演習、建設機械の操縦体験、寄せ植えや果実の糖度実験、ジャム作りなど多くの講座を体験してもらいました。その後、部活動体験もありました。



来年は制服も新しく変わります。中学生の皆さん、来年の春に新制服姿で会えるのを楽しみにしています。